

HIACE / REGIUSACE type IV

KDH/TRH 20#
(H25.12~)

WALD EXECUTIVE LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD.International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE にフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

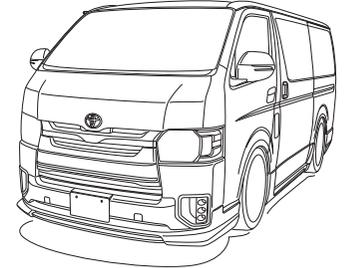
コーキングボンド使用(別売)

 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
 - コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
 - 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。
- ※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体	1
	M4 x 16 タッピングビス	4
OPTION PARTS	エンドモール	1

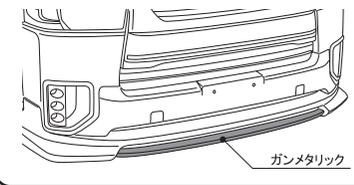


FRONT SPOILER

【塗装前作業】

- 1) ナンバープレートを取り外し、スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※この際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、スポイラーのビス穴を利用して車両側に取り付け用の穴開け位置をマーキングして下さい。
- 3) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた穴を開けておいて下さい。
- 4) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容: (4)
デモカーは図の様に塗り分けております。

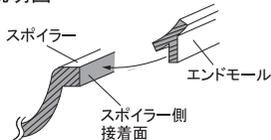


【塗装後作業】

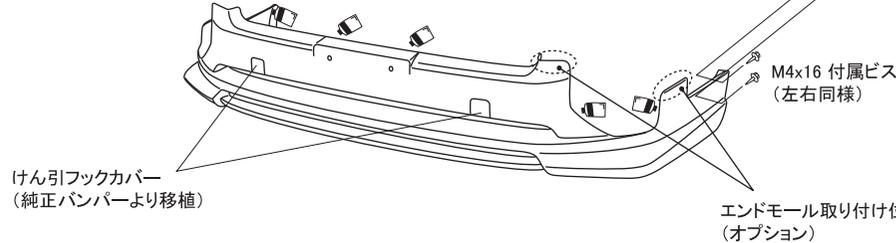
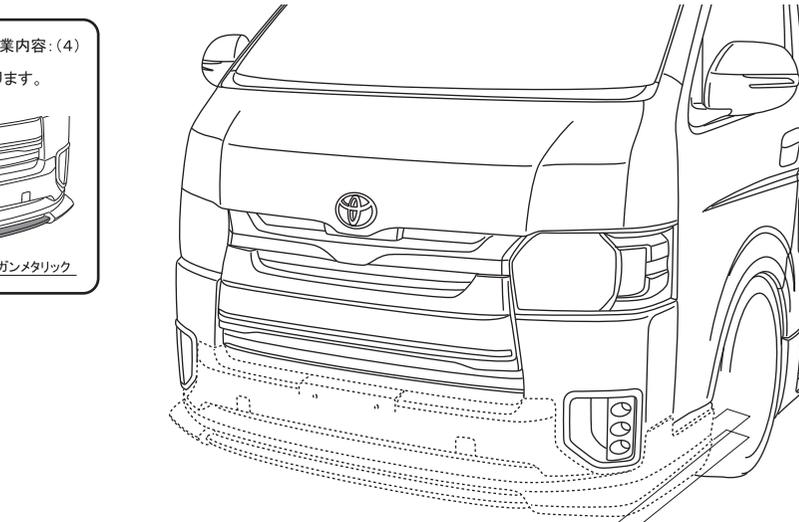
- 5) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 6) スポイラーを車両に合わせ、各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 7) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 8) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

■オプション エンドモール取り付け説明図

スポイラーの接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールを貼り付けて下さい。



- △ 注意** ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



WALD INTERNATIONAL

HIACE / REGIUSACE type IV

KDH/TRH 20#
(H25.12~)

WALD EXECUTIVE LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD.International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE LONG にサイドステップを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

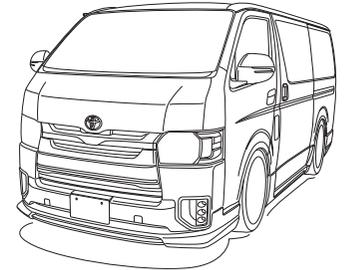
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
SIDE STEP	サイドステップ本体 (L/R)	各1
	M4 x 1 6 タッピングビス	14



SIDE STEP LONG

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、スポイラーのビス穴を利用して車両側に取り付け用の穴開け位置をマーキングして下さい。
- 3) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた穴を開けておいて下さい。

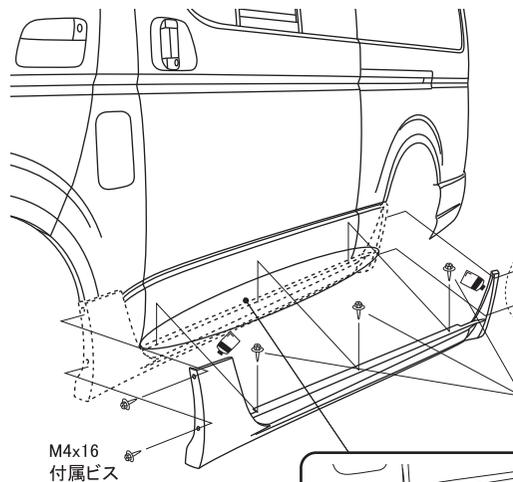
【塗装後作業】

- 4) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 5) スポイラーを車両に合わせ、各取り付け位置を仮止めて下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 7) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

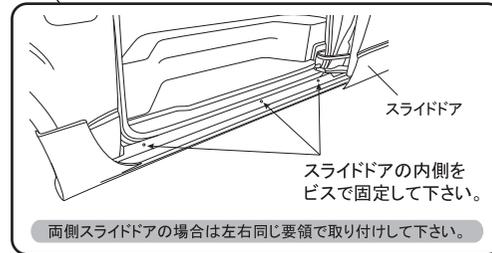
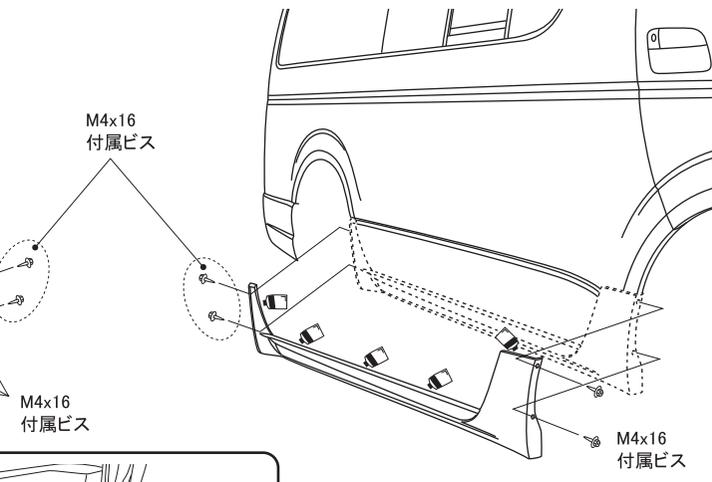
△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

【スライドドア有】



【スライドドア無】



WALD INTERNATIONAL

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE にリアバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。FRONT OVER FENDER
取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等で指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

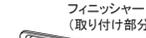
※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR BUMPER	リアバンパー本体	1
	ネット	2
	M4x16タッピングビス	4

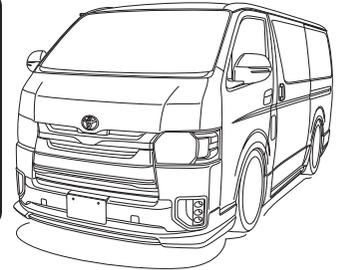
■フィニッシャーを取り付ける場合
TOYOTA純正部品をご購入して下さい。
品番:52106-50030 / 52107-50030



カットする部分



※フィニッシャーの開口部には任意でネット若しくはスポイラーの切除した部分を装着して下さい。



REAR BUMPER

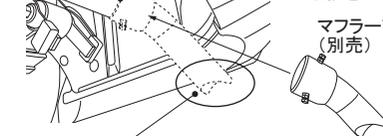
【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーを取り外して下さい。
- 2) スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※バン(貨物車)はキャッチの加工が必要になります。(図参照)
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、スポイラーのビス穴を利用して車両側のフェンダー部分に取り付け用の穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けておいて下さい。
- 5) マフラーの排気がスポイラーに直接、当たらない様にマフラーアダプター(別売)を取り付けマフラーの排気口を下向きにして下さい。
- 6) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

■マフラーアダプター取り付け説明図 作業内容:(5)

マフラーアダプター付属のボルトで純正マフラーへ固定して下さい。スポイラーと干渉する場合は干渉しない様にスポイラー側をカットして下さい。

※ジョイント部分から排気漏れが酷い場合は溶接して下さい。

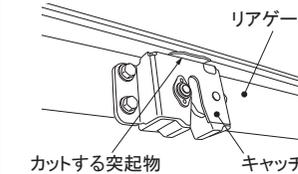


マフラーアダプター(別売)

※マフラーアダプターの出口はスポイラーの底面より最低でも30mm程度は低くなる様に調整して下さい。

■リアゲートキャッチ加工説明図 作業内容:(2)

バン(貨物車)の場合、ゲート側にあるキャッチの突起物がスポイラーに干渉しますのでベビーサンダーなどで突起物をカットして下さい。



リアゲート

カットする突起物

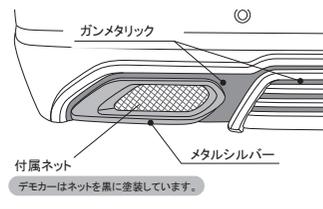
※キャッチ部のカバーを取外しカバーが取付けられるステーを加工して下さい。

【塗装後作業】

- 7) 開口部裏側からネットを取り付けて、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
- 8) PTSセンサーをスポイラーに移設して下さい。
- 9) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 10) スポイラーを車両に合わせ、各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 12) スポイラーが完全に接着されるまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容:(6)

デモカーは図の様に塗り分けております。



付属ネット
デモカーはネットを黒に塗装しています。

■開口部ネット位置図 作業内容:(7)

開口部に付属のネットをバンパーの裏側から装着し、バンパーに据付のピンとコーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。

※ネット装着後、ピンやダクト内部が目立つ場合は黒く塗装して下さい。

PTSセンサー取り付け 作業内容:(8)

純正バンパーよりセンサーの土台ごと移設して下さい。スポイラーへの取り付けには穴を開け内側からコーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE にルーフスポイラー&リアゲートスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

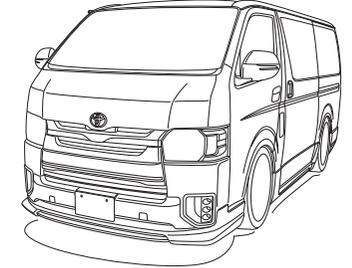
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
ROOF SPOILER	ルーフスポイラー本体	1
	LEDストップランプ	1
	M 5 x 15 ボルト & ナット	3
	スペーサー	3
REAR GATE SPOILER	M 4 x 1 6 タッピングビス	2
	リアゲートスポイラー本体	1
	M 4 x 1 6 タッピングビス	2

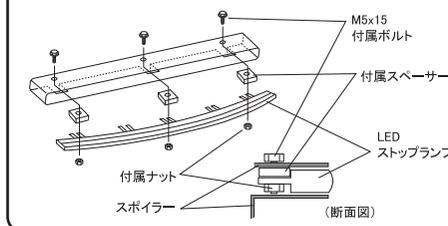


ROOF SPOILER & REAR GATE SPOILER

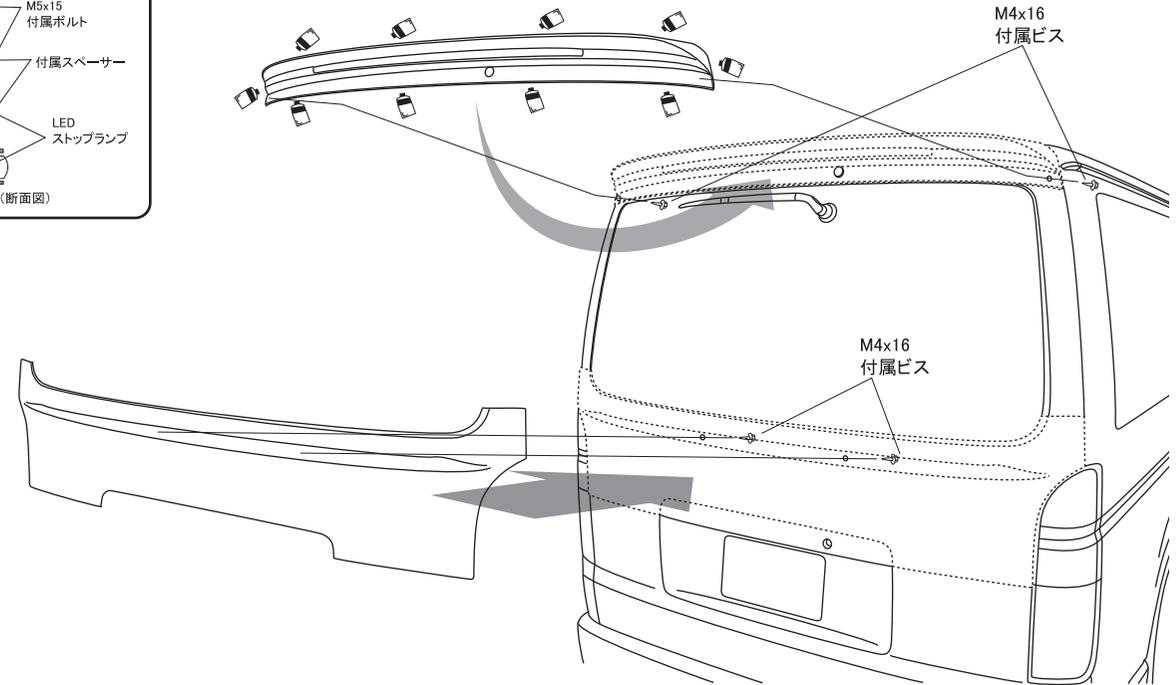
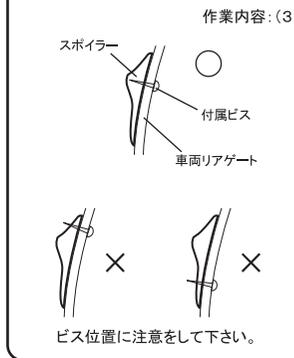
【塗装前作業】

- 1) 純正のハイマウントストップランプを取り外して下さい。
※取り外し後、雨水等が入らない様に防水処理を施して下さい。
- 2) ルーフ&リアゲートスポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
- 3) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) リアゲートの内側よりスポイラー固定用のビス穴を開けて下さい。
※車両の内張りを取り外して下さい。
- 5) 4で開けたビス穴を利用してスポイラー側に取り付け用の穴開け位置をマーキングして下さい。
- 6) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けておいて下さい。

■LEDストップランプ取り付け説明図 作業内容:(7)



■ゲートスポイラー取り付け断面図 作業内容:(3)



【塗装後作業】

- 7) ルーフスポイラーに付属のLEDストップランプを取り付けて下さい。
※点灯確認は車両への取り付け前に必ず行って下さい。
- 8) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 9) マーキングした位置にスポイラーを合わせ、リアゲートの内側から付属ビスで仮止めて下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) スポイラーが完全に接着するまで、十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
- ※配線作業は必ずバッテリー端子を外す等の対策をして通電しない状態で行って下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE にスタイリッシュグリルカバーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

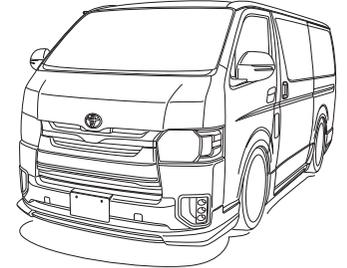
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
STYLISH GRILLE COVER	スタイリッシュグリルカバー本体	1
	メッキモール	1



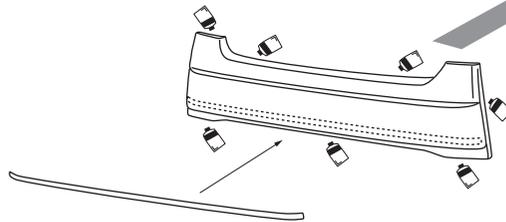
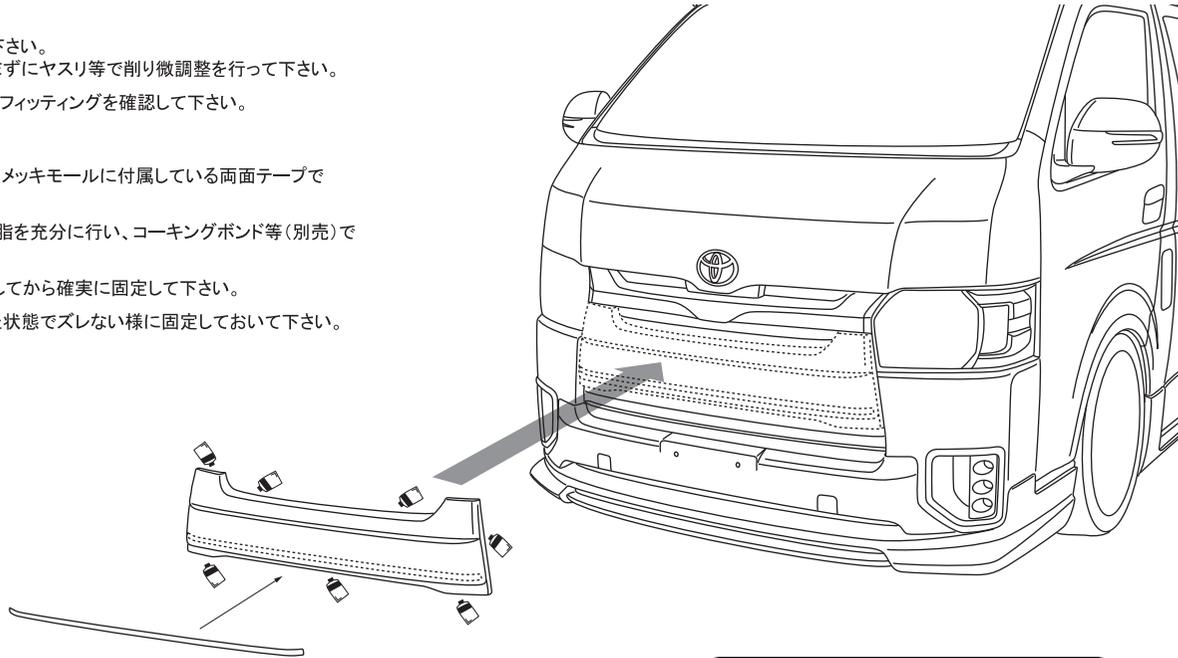
STYLISH GRILLE COVER

【塗装前作業】

- 1) スпойラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) メッキモールをスポイラーの取り付け位置の合わせフィッティングを確認して下さい。

【塗装後作業】

- 3) メッキモールの取り付け位置の脱脂を充分に行い、メッキモールに付属している両面テープでスポイラーに貼り付けて下さい。
- 4) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行い、コーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してから確実に固定して下さい。
- 6) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



付属メッキモール

△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※カバーを車両へ合わせる際は上部から包み込む様にして取り付けして下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHIACE/REGIUSACE にLEDアダプターを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

- △ 注意** ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
- ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタつき等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
 - WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
 - エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑線や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

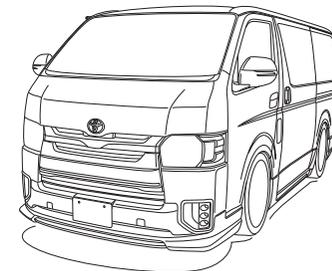
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
LED ADAPTER	LEDランプ	1set
	LEDランプ用スリーブ(L/R)	各1
	ネット	2



LED ADAPTER

【塗装前作業】

- LEDランプをスリーブ裏側から合わせて仮組みし、取り付け位置の確認を行って下さい。
※LEDランプのズレ等がありましたらスリーブ側をヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 純正フォグランプをベースごと取り外して下さい。
- スリーブを車両の取り付け位置に仮合わせて下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- LEDランプの配線作業をしておいて下さい。
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては必ず絶縁処理を行って下さい。
- 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

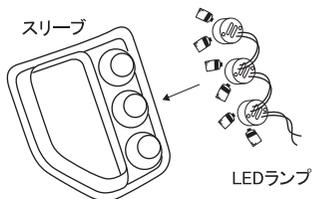
【塗装後作業】

- 開口部裏側からネットを取り付けて、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
- 接着部分の脱脂を充分に行い、LEDランプをスリーブの取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。
- LEDランプの接着ができましたら配線作業を行い、マーキングした位置に合わせてスリーブをコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- スリーブが完全に接着するまで、十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

- △ 注意** ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
※配線作業は必ずバッテリー端子を外す等の対策をして通電しない状態で行って下さい。

■LEDランプ取り付け説明図

作業内容:(1)(8)



※接着には耐熱性ボンドを使用して下さい。



LEDランプのレンズは正面から見て円が欠けている部分を下になる様にスリーブに接着して下さい。

※塗り分け位置説明図

作業内容:(6)

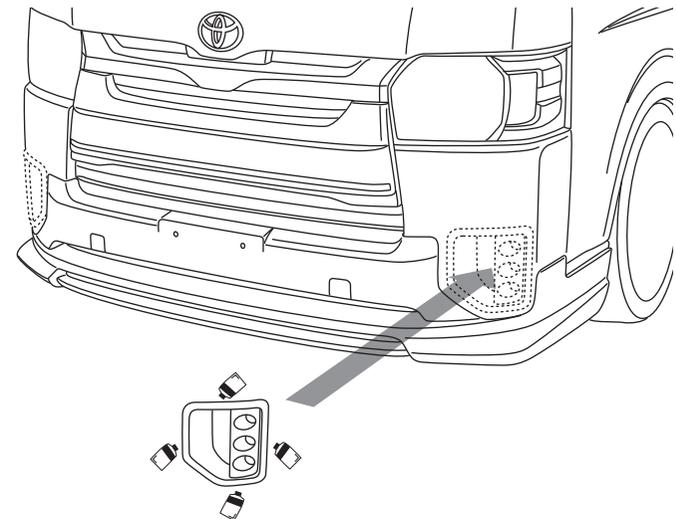
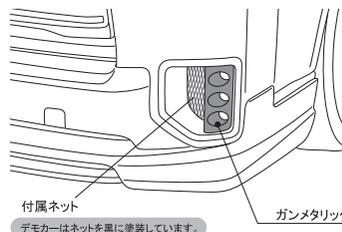
デモカーは図の様に塗り分けております。

■開口部ネット位置図

作業内容:(7)

開口部に付属のネットをスリーブの裏側から装着し、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。

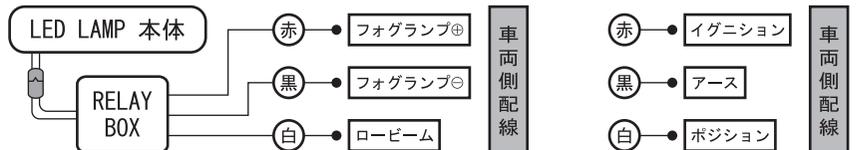
※ネットの装着後、ビンやダクト内部が目立つ場合は黒く塗装して下さい。



【配線図】

《 FOG LAMP で使用 》

《 DAYLIGHT で使用 》



ハイエースH200系マフラーアダプター 取扱説明

この度は、当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この取扱説明書は、お客様が本製品を正しくご使用頂くためのものです。ご使用前に必ずお読みになり、ご理解頂いた上で正しくご使用下さい。またこの取扱説明書は必要な時にはすぐご覧になれる様、グローブボックスやトランクの中などに大切に保管して下さい。本製品は、安全性及び品質には十分留意して設計してありますが、お客様が誤った装着や不適当なご使用をされた場合は、身体及び車両に危険や損害を及ぼす可能性がありますので、取付けやご使用には十分注意されます様お願い致します。この取扱説明書を良くお読みの上ご理解下さい。なお、誤った装着や不適当なご使用がもとで発生した事故や損害につきましては、一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。

取付け手順

- ① 純正マフラー後部ステー溶接部から60～70ミリ残して先端をカットして取付けてください。マフラー取外し作業手順はメーカー指定整備マニュアルを参照してください。
- ② 固定は付属M6ボルト・ナット×3本を使用して、干渉がないよう固定してください。
- ③ ボルトの緩み、マフラー・エンジン等の振動で干渉がないか確認し、必ずテスト走行をしてください。再度、ボルトの緩み、マフラー・エンジン等の振動で干渉がないか確認します。



株式会社ヴァルド

TEL072-673-3000 FAX072-673-3003